

ていがくねん ぶ ねんせい
低学年の部(1・2年生)

あなふさぎのジグモグタ とみなが まい 作

ジグモのジグモンタは「あなふさぎや」。洋服ようふくにあいてしまった穴あなをふさぐしごと仕事です。でもこのごろは、みんなすぐに新しいものをほしがり…。

【みどころ】

穴あながあいてしまったからって、着きなくなったズボンやくつしたはないですか？あなふさぎやジグモンタにおまかせください！ものをたいせつつかに使うって、うれしいよ。ものづくりの楽しさたのしみを伝える物語ものがたり。



そのときがくるくる すずき みえ 作

みんなきれいな食べものがあるよね。おじいちゃんは「今はきれいで、いつかおいしく食べられるときがくるさ」というけど、ほんとかな？

【みどころ】

たのしみな給食きゅうしょくの時間じかん、きれいな食べものが入はいっていて、こまったことはありませんか？この物語ものがたりを読むと、きれいな食べものも、食べてみたくなるかもしれません。食べられるようになるそのときが、きつとくるはずです。

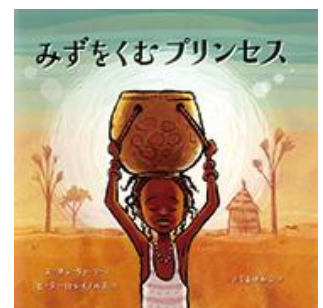


みずをくむプリンセス スーザン・ヴァーデ 作

あさはやくおきて、ずっとおくまで、きょうもわたしは、水みずをくみにいく。アフリカの水くみをする少女しょうじょの1日いちにちをえがいた絵本えほんです。

【みどころ】

水みずは、まいにちくみにいくもの。どんなにたいせつか、プリンセス・ジージーはよくしています。だから、ねがいます。だれもが、いつでも、きれいであんなみずな水をつかえるようになりますように。いつの日かきつと。



どこからきたの？おべんとう すずき まもる さく

みんなのあいじょう、い～っぱいつまってる！おいしいおべんとうのなかみは、どこから来て、どうやって食べられるようになったの？わかるかな？



【みどころ】

農家の人、漁師さん、トラックの運転手さん…みんなのあいじょういっぱい！アジフライ、ポテトサラダ、おにぎり、バナナ…おべんとうのなかみは、どこでできて、どうやって運ばれてきたの？たのしく学べる絵本。

ちゅうがくねん ぶ ねんせい 中学年の部(3・4年生)

わたしたちのカメムシずかん たから やっかいものが宝ものになった話 はなし

すずき かい か さく
鈴木 海花 作

くさい虫、カメムシ。みんなで学校のまわりを探してみたら、35種も見つかった。宝石みたいなカメムシもいたよ。どんな図鑑ができるかな？

【みどころ】

いわてけんくずまきまち しょうがっこう である本当のお話 はなし が絵本になりました。
嫌われものカメムシを身近に感じられるかもしれないよ！



ゆりの木荘の子どもたち とみやす ようこ さく

77年前の「あの子」との約束をはたすため—。突然、子どもになってしまったゆりの木荘のおばあさんたちの、時を超えたファンタジー。

【みどころ】

ろうじんホーム「ゆりの木荘」には、サクラさんやモリノさんたち、6人のお年寄りが住んでいます。ある春の日、サクラさんがなつかしい手まりの歌を歌いはじめると、ふたりはなぜか、10歳の女の子にもどってしまいました！



ぼくのあいぼうはカモノハシ

ミハヤエル・エングラール 作

ドイツに住む男の子ルルスは、動物園からにげだしたカモノハシにたのまれ、オーストラリアに帰るのを手伝うことに…！ ゆかいな冒険物語。

【みどころ】

「オーストラリアって、窓から見えるかも？」「バスに乗れば着くよ」カモノハシと男の子が自分たちなりに一生懸命考えるようすが、とても楽しい物語です。読者もクスリと笑いつつ、きっと応援したくなるはず！



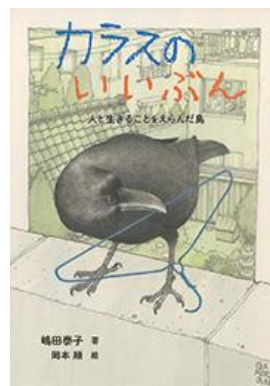
カラスのいいぶん：人と生きることをえらんだ鳥

しまだ やすこ 作

カラスには、毎日の時間割があるって知っていますか？遊びを発明したり、子そだてをがんばったり…知れば知るほど、カラスっておもしろい！

【みどころ】

カラスが人のそばでくらすのはなぜでしょう。そぼくな疑問をひもといていくと、カラスのいいぶんが聞こえてきましたー。身近な生き物でも、まだまだ知らないことがたくさん！知る、調べる楽しさがいっぱいの一冊です。



※高学年の部の課題図書4冊は来月の図書日より掲載予定です！

